

CASE STUDY

利用者
の声

メール&ウェブPro2 OCNビジネスパックVPN

総合印刷業
伊坂美術印刷 株式会社



総務部 情報管理グループ チーフ
権田知弥氏

会社
概要

伊坂美術印刷 株式会社

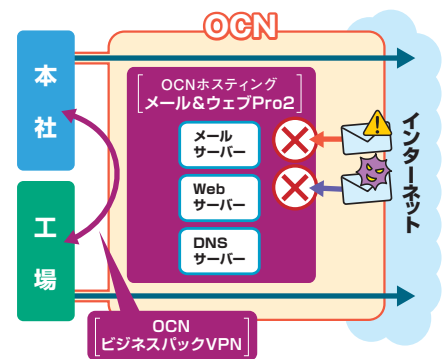
東京都中央区新川 2-1-5

THE WALL ISAKA BLDG.8F

従業員数：100人

事業内容：商業印刷物、PR 製
品等の企画・制作

URL：http://www.isaka.co.jp/



が使い慣れたLinuxであったことから、権田氏は「メール&ウェブPro2」を選択。専用サーバーのように柔軟にカスタマイズできる点も、拡張性の観点から大きな魅力だったそう

だ。さらに、オプションのウィルスチェックサービス、

迷惑メールフィルタリングサービスも合わせて利用中だ。

伊坂美術印刷では顧客との連絡にメールを使うことが多く、日々の送受信数は相当な数になる。迷惑メールの増加によって現場は削除作業に追われる状況だったが、導入後は現場の手を煩わせることもなくなり、業務の効率化が図られたようだ。

「運用コストは以前と比べものにならないくらい安くなりました。中小企業ではシステム管理に割ける人員は少ないですから、サーバーの運用管理は通信事業者に任せるのがベストな選択だと思えます」

導入効果を目の当たりにした権田氏の言葉には実感がこもっている。

同社では、すでにメール履歴の保存を実施しているが、より確実な管理を実現するために、メールアーカイブのサービス導入も検討しているとのことだ。

創業は明治42年。100年の歴史を刻む伊坂美術印刷は、商業印刷物の企画提案から納品までの一貫システムで、顧客のニーズに応えている。

同社は埼玉県に工場を有し、東京本社で編集したデータを製版・印刷している。5年ほど前、本社と工場との間にVPNサービス「OCNビジネスパックVPN」を導入した。

「印刷前のデータは機密情報ですから、セキュリティが保てる専用線かVPNが必須です。以前は関連機器を自社で運用していましたが、人件費などを含めたトータルコストを比較し、アウトソーシングに切り替えました」

社内の情報システムを一手に担う総務部情報管理グループの権田知弥氏は

コスト削減効果があったと語る。

●ホスティングでさらなるコスト削減

アウトソーシングの有効性を理解する同社は、2009年に「メール&ウェブPro2」の利用も開始。メールとWebの運用(メールサーバー、Webサーバー、DNSサーバー)にホスティングサービスを活用している。

「システム運用では万一のことも念頭におかねばなりません。しかし自社運用の場合、地震などの災害に備えた対策を図るには、多くの費用がかかります。その解決策を求めたのです」

耐震性の高いデータセンターでサーバーが管理され、データのバックアップも万全であること、またサーバーOS

運用保守の人件費を加味してコスト比較

ICTのアウトソーシングはベストな選択